

令和6年度第8回理事会議事録

日 時：令和7年2月27日（水）18:00-19:15

出席者：奥沢悦子、吉田泰憲、木村正彦、須藤安史、逆井久美子、久保沢勇亮、佐藤舞、  
高松みどり、小山内誠、齋川牧子、齋藤賢、中島有里、金子なつき、佐々木義明、  
野中健一、石鳥純子、千葉満、齋藤浩治、中村忠善

欠席者：鳥谷部慎子

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に齋藤賢理事が指名され、オンラインで審議が行われた。

【報告事項】

1. 学術部経過報告

吉田学術部長より以下の報告があった。

① 各種研修会：青臨技関連（日臨技システム登録分）のみ

11/12 令和6年度 第2回 下北支部研修会 参加者：18名（前回からの確認分）

11/27 令和6年度 青臨技 臨床生理部門研修会（第3回）・・・参加者：166名

11/29 令和6年度 青臨技 病理細胞部門研修会（第1回）・・・参加者：19名

11/30 令和6年度 青臨技 臨床微生物部門研修会（第1回）・・・参加者：33名

11/30 令和6年度 青臨技 上十三支部合同研修会・・・参加者：19名

11/30 安全な輸血医療を行うための研修会・・・参加者：25名

12/04 令和6年度 三八支部 臨床血液部門研修会・・・参加者：16名

12/07 令和6年度 青臨技 臨床一般部門研修会（第1回）・・・参加者：25名

12/10 令和6年度 青臨技 臨床検査総合部門研修会・・・参加者：70名

12/11 令和6年度 三八支部 臨床微生物部門研修会・・・参加者：16名

01/26 令和6年度 都道府県技師会ニューリーダー研修会・・・参加者：40名

02/15 令和6年度 青臨技 生物化学分析部門研修会（第1回）・・・参加者：34名

02/15 第52回 三八地区臨床検査懇話会・・・参加者：67名

02/26 令和6年度 三八支部 輸血細胞治療部門研修会・・・参加者：17名

〈今後開催予定の学会・研修会〉

03/01 令和6年度 青臨技 染色体・遺伝子部門研修会（第1回）

03/08 令和6年度 青臨技 臨床血液部門研修会（第2回）

03/15 青森県感染対策協議会（AICON）検査技師部会研修会（ミーティング）

04/20 日本医療検査科学会 第39回春季セミナー

05/31 令和7年度 青臨技 臨床検査総合部門研修会（予定）

06/14～15 青森県医学検査総会・学会（精度管理講習会）

・北日本支部

11/15～11/16 第13回 日臨技北日本支部医学検査学会 新潟県新潟市

日付未定 日臨技北日本支部 臨床生理部門研修会（担当：青森県）

日付未定 日臨技北日本支部 臨床一般検査部門研修会（担当：青森県）

・全国学会

05/10～05/11 第74回 日本医学検査学会 大阪府大阪市

② 令和6年度 青臨技精度管講習会

06/14（土） 八戸グランドホテルで開催予定

…報告会終了後に受講できなかった会員へ向けてアーカイブ配信の予定のため、各部門長および精度管理担当者へ「7分程度の動画」を作成依頼中（当日も作成した動画で報告会を再生し、当日登壇できる発表者が質疑応答に対応）

③ 青臨技会誌について

現在、印刷業者からの初校を確認作業中

④ 研修会参加費の徴収方法

以前より研修会の参加費の徴収方法（電子決済）について相談をいただいていたが、臨床生理検査部門の武田さんより他県での決済方法のアンケート結果を頂いた。運用におけるメリット・デメリットなどを理事で共有したい。

※別紙「Web 決算システムにおけるメリット、デメリット一覧」を参照

⑤ 青森県医学検査学会

日臨技システムに登録済み…演題募集期間 2025/02/14～2025/04/21

2. 公益部経過報告

木村副会長より高校生心電図検診について以下の報告があった。

令和7年度の高校生心電図検診は学校の日程が大方決まり、現在は各支部で派遣技師の調整中。

3. 渉外部経過報告

須藤渉外部長より災害対策マニュアルについて以下の報告があった。

サイボウズにアップロードされているので各自確認して下さい。

#### 4. 事務局経過報告

逆井事務局長より以下の報告があった。

(一社) 青森県臨床検査技師会

会員数 630 名 名誉会員 7 名、永年会員 51 名

4 月からの総数：新入会 12 名、再入会 2 名、転入 5 名、転出 8 名、退会 13 名

##### ① 衛生検査所立入検査の実施について

青森県精度管理専門委員 吉田泰憲様 1 月 23 日 BML 弘前への立入。

##### ② 第 5 回日本睡眠検査学会学術集会について

青臨技で後援しました。

##### ③ 令和 7 年度永年会員の申し込みについて

3 名の申し込みあり (菊池美雪さん、小杉貴久さん、浜田明彦さん)

##### ④ 県学会のランチョンセミナー申し込み状況について (締切 2 月 28 日)

現在、1 社…積水メディカル株式会社様 凝固検体の取扱に関するコンセンサスをテーマに検討している (内容未定)

PHC 株式会社より問い合わせはあった (申込まだです)

#### 5. 奥沢会長より報告

##### ① リーダー育成研修会について

令和 7 年 1 月 26 日に青森新都市病院で開催された。今後は日臨技から講師が来るのではなく青森県独自で企画することになる。

##### ② 災害対策について

災害対応訓練に向けた 구글 フォーム を使用しての青森県内会員の安否確認を検討していく。

##### ③ 青森県臨床検査技師会 奥沢悦子 行動報告

2024 年

11 月 30 日 (土) 日臨技依頼：第 71 回日本臨床検査医学会学術集会 (大阪)

シンポジスト (災害関連)

12 月 2 日 (月) 日臨技災害ワーキンググループ会議 (web)

12 月 4 日 (水) 全国・支部学会のあり方委員会 (Web)

12 月 13 日 (金) 北日本支部内連絡会議 (仙台)

12 月 14 日 (土) 令和 6 年度日臨技北日本支部学術集会 (仙台)

12月15日（日）JIMTEF 打ち合わせ会議（web）  
12月19日（木）連盟勉強会（web）  
12月25日（水）第2回日臨技予算委員会（web）  
2025年  
1月18日（土）、19日（日） JIMTEF 災害研修会スキルアップコース講師（東京）  
1月24日（金）令和7年賀詞交換会（東京）  
1月25日（土）日臨技理事会（東京）  
1月25日（日）都道府県技師会リーダー育成研修会（青森）  
1月29日（水）災害協定面談（青森県庁医療薬務課）  
2月5日（水）日臨技災害協定説明会打ち合わせ（web）  
2月8日（土）愛媛県臨床検査技師会災害研修会講師（愛媛県）  
2月12日（水）75JAMT 執行部会議（web）  
2月19日（水）第71回臨床検査医技師国家試験：意見集約  
2月22日（土）北日本支部幹事会（仙台）  
2月25日（火）日臨技生涯教育のあり方委員会（web）

#### 【議題】

1. 会員の退会処理について

逆井事務局長より、日臨技退会者について青臨技も同時退会として処理してもよいかという提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

2. 奨励賞の承認について

事務局より下記二名の奨励賞の承認について提案があった。

・逆井 久美子

・武田 美香

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

3. タスク・シフト／シェアについて

奥沢会長より、募集しても定員の50人を切る道府県が増えてきているため、日臨技としては複数県の共同開催として進めてほしいと考えている。青森県も単独での開催は難しいため、今後は青森県内での開催はしない事として近隣の県での受講を促したいとの提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

4. 会誌の電子書籍化について  
奥沢会長より、日臨技は医学検査等の発行を廃止して電子書籍化する方向のため、青臨技も会誌の冊子での発行を廃止する方向で進めたいとの提案があった。  
理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。
  
5. 名誉会員の承認について  
奥沢会長より名誉会員の承認について提案があった。  
坂牛 省二  
理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。
  
6. 令和7年度予算案について  
会計より令和7年度予算案について提案があった。  
理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

#### 【その他】

1. 第51回青森県医学検査学会について  
野中理事より日程および進捗状況の報告があった。  
6月14日（土）  
13：00～14：00 県理事会  
14：00～14：20 精度管理講習会受付  
14：20～16：30 精度管理指導講習会  
16：30～17：00 定時総会受付  
17：00～17：50 定時総会  
18：00～20：00 情報交換会・祝賀会  
  
6月15日（日）  
8：20～ 学会受付開始  
8：50 開会式  
9：00～10：50 一般演題（最大13題 104分）  
11：00～12：00 公開講演 中路先生  
12：10～12：50 ランチョンセミナー  
13：00～14：30 一般演題（最大11題 88分）  
14：40～15：40 特別講演 舛甚先生  
15：40～15：50 閉会式  
  
16：30 完全撤収

\*学会参加費 1000 円 情報交換会 5000 円

#### 進捗状況

- ・R7 年 1 月 14 日 一般演題の募集案内  
一般演題および抄録原稿登録期間 2025 年 2 月 14 日（金）～4 月 21 日（月）
- ・2 月 22 日 日臨技システムで学会登録

#### 今後の予定

- ・4 月 講師依頼文書送付
- ・4 月下旬、遅くとも GW 明け 開催案内送付  
(ランチョンセミナーと情報交換会の申し込みも添付)
- ・5 月上旬 講師、ランチョンセミナーメーカーから抄録を頂く  
一般演題の採否を決め、要旨集の作成、座長の決定等行う。

#### 2. 75JAMT について

74JAMT のスケジュールが出たら視察するブースの担当等を決めていく。配付するチラシや名刺は出来た。日臨技の会議で学術の企画は各学術の部門長が集まって次の検査学会で何をするか決めることとなった。変更となるのは 75JAMT の後になる予定のため、75JAMT の企画については県の学術部門長から出ている案を元に北日本支部の部門長と揉んでみてはどうかという意見が出た。

#### 3. 全国学会に向けて

奥沢会長より、「全国学会では青森県内からも沢山の演題を出してほしい。より多くの方に発表にトライしてほしいので北日本支部学会等に演題を出す人に 10000 円を補助してはどうか」という意見が出た。

佐藤理事より、「発表者に補助金を出すよりも、発表してみたいがスライド作成や発表のコツが分からない人を対象に青臨技が窓口となってアドバイスする場を設けてはどうか」という意見が出た。

話し合いの結果、佐藤理事に企画案を出していただくこととなった。

#### 4. 会誌の電子書籍化について

石鳥理事より、「会誌の冊子での発行を廃止する時期はいつ頃を目処にしているのか」という発言があった。逆井事務局長より、「冊子での発行を完全に廃止した場合、支部便りや学会要旨集、会員施設名簿、賛助会員、論文投稿案内等をどうするか定まっていないため現在は冊子を併用している状態。HP に会員専用ページを作り、冊子の形式

で作成した会誌をPDF化して掲載し、パスワード管理するという案があるがセキュリティの問題などもあるので継続審議としたい。会誌編集委員には冊子も作成する前提で進めてほしい」という発言があった。

5. 野球肘検診について

各地区の受診数とOCD疑いの人数について報告があった。

	むつ市	青森市		十和田市	弘前市		五所川原市	合計
施設名と所属	6月29日(土)	11月23日(土)	11月24日(日)	12月1日(日)	12月7日(土)	12月8日(日)	12月14日(土)	
参加者数	9	9	6	10	7	6	6	53
(内 新人)	3	3	2	5	3	3	4	23
参加選手数	105	446		176	301		113	1141
OCD疑い	1	5		1	3		1	11

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長 印

監事 印  
印